

令和5年12月吉日

岸和田市長 永野耕平様、教育長 大下達哉様
市議会議長 松本妙子様

会長 宇口保雄

春木校区町会連合会

春木地区市民協議会

春木地区福祉委員会

春木地区公民館運営協議会

小地域ネットワーク活動推進委員会

加守地区共同墓地管理委員会

春木小学校区地域安全センター

春木校区子どもの安全見守り隊

春木地区公民館存続の【要望書】

春木地区公民館・青少年会館（以下「公民館」という）は、昭和17年に岸和田市と合併した春木町の役場跡に建てられて現在に至っています。春木校区では、公民館は生涯学習や文化活動の場だけではなく、長年に亘る地域自治活動の重要拠点であり、地区役所の役割を担っています。従って、行政との関係は自治振興課等、生涯学習課以外とも関係があります。この度の市・教育委員会から唐突な「公民館を廃館して春木市民センターへ統合する」の通知に対し次の理由により公民館存続を強く要望します。

- ① 春木市民センターに併設の市立公民館分館は、社会教育活動で稼働率も高く、春木地区公民館の生涯学習や文化活動が編入する余裕もなく利用不可能が予測できます。
- ② 市立公民館分館は、校区の中心から遠く離れており、特に高齢者の利便性に問題がある。公民館は、地域の中心部にあるのが重要です。
- ③ 市立公民館分館の部屋数は少なく、公民館の大きな役割である地域自治活動の重要拠点としてその機能を発揮できない。さらに、春木市民センターは校区の端に位置しており利用者には誠に不便である。

以上の通り、市・教育委員会は、春木地区公民館を存続させるように署名を添えて強く【要望】します。

宇口保雄／春木校区代表